

令和5年

第4回猪苗代町農業委員会定例会議録

令和5年4月20日開催

猪苗代町農業委員会

令和5年第4回猪苗代町農業委員会定例総会会議録

1. 日 時 令和5年4月20日（木） 午前9時30分

2. 場 所 猪苗代町農村環境改善センター 3階 農事研修室

3. 出席者

農業委員

1 番 神 田 忍	2 番 渡 部 清 人	3 番 佐 賀 久 人
4 番 安 達 壽 人	5 番 古 川 悟	6 番 鈴 木 つや子
8 番 渡 部 大 助	9 番 渡 部 悦 子	10 番 渡 部 清 美
11 番 別 府 昭 男	12 番 土 屋 勇 雄	

農地利用最適化推進委員

13 番 笹 岡 正 人	15 番 喜 多 見 貞 雄	16 番 古 川 俊 裕
17 番 原 智 之	19 番 安 部 寛 一	20 番 齋 藤 敦
22 番 渡 部 清 昭	23 番 磯 谷 衛	24 番 阿 部 莊一郎

4. 事務局 局長 長谷川 勲 農地係長 佐藤 すずい 主事 渡部 善和

(開議時間：午前9時30分)

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、ただ今から令和5年 第4回猪苗代町農業委員会定例総会を開会いたします。

本日の定例総会の招集につきましては、4月3日告示し、同日付で、農業委員及び農地利用最適化推進委員に告知申し上げたところであります。

それでは、農業委員の出席状況を報告します。

在任委員数12名のうち

出席委員 11名、欠席委員 1名、うち届出欠席 1名であります。

欠席委員は、7番 渡部 義正 委員であります。

したがいまして、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、過半数以上の出席がありますので、本総会は成立いたしました。

次に、農地利用最適化推進委員の出席状況を報告します。

在任委員数12名のうち、

出席委員 9名、欠席委員 3名、うち届出欠席 3名であります。

欠席委員は、14番 五十嵐 勇夫 委員、18番 土屋 孝彦 委員、21番 五十嵐 美春 委員であります。

委員の皆様に申し上げます。各議案の審議の際、調査員としての報告、または、補足説明を求められた場合は、挙手のうえ発言をお願いします。

また、調査員でない委員の方であっても、審議の際の発言は可能でありますので、その際は挙手をお願いします。

なお、推進委員の皆様には表決権がございませんので、採決には参加できません。あらかじめご了承ください。

次に、猪苗代町農業委員会総会 会議規則第18条により、議事録署名委員を、2名指名したいと思います。議長において、指名することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認め、

1 番 神 田 忍 委員

6 番 鈴 木 つや子 委員

の2名を指名いたします。

次に、審議の方法について、お諮りいたします。本日の提出議案については、議案ごとに一括して上程し、逐次審議することとし、採決は挙手による方法といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。

本日の提出議案は、

報告第 6 号 農地法第18条の規定による通知について（合意解約）

報告第 7 号 時効取得を原因とする農地の所有権移転登記申請の通知について

議案第18号 農用地利用集積計画の決定について

議案第19号 猪苗代町農業委員の辞任について

以上、4件であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは始めに、報告第6号「農地法第18条の規定による通知について（合意解約）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

報告第6号 農地法第18条の規定による通知（合意解約）について、説明します。

この報告は、農地の貸借契約を解約した旨、貸借契約の当事者から通知がありましたので報告するものであります。

2 頁をご覧ください。

No.1 の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇、No.2 は、〇〇の〇〇 〇〇、それぞれの借受人は、〇〇の株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇、解約理由は、耕作者を変更するためです。

No.3 の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇、借受人は、〇〇の〇〇 〇〇、解約理由は、耕作者を変更するためです。

次に、No.4・5・6 とNo.7 は、福島県農業振興公社を介した貸借で、No.4 の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇、No.5 は、〇〇の〇〇 〇〇、No.6 は、〇〇の〇〇 〇〇で、これら農地の公社を介した借受人は、〇〇の〇〇 〇〇であり、解約理由は、農地を売買するためです。

解約地積、貸借期間及び合意解約日等につきましては議案書記載のとおりです。
以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたが、この案件については、報告案件でありますので、審議の対象ではありませんが、質問があればお受けいたします。
質問ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので報告を終結します。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、報告第7号「時効取得を原因とする農地の所有権移転登記申請の通知について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

報告第7号「時効取得を原因とする農地の所有権移転登記申請の通知について」説明いたします。
この報告は、福島地方法務局 若松支局 登記官から通知があったので報告するものであります。

5 頁をご覧ください。

本件の権利者は、〇〇の〇〇 〇〇、義務者は、同じく〇〇の〇〇 〇〇であり、大字 〇〇字 〇〇739 番、外1筆 畑 522 m²を、昭和63年4月1日付け、時効取得を原因とする所有権移転登記されたものであります。

時効による所有権移転登記は、時効取得者と前所有者が共同で「時効取得」を原因として行われます。

そのため、令和5年4月4日法務局より全部事項証明書を取得し、確認したところ、当該農地は、昭和62年3月31日義務者：〇〇 〇〇氏が売買にて取得しましたが、その翌年の昭和63年4月1日を原因日として35年間、権利者：〇〇 〇〇氏により、平穏かつ公然と耕作が続けられてきたものであります。

また、時効取得の占有要件である期間20年を既に経過しており、本件の時効取得は適当であると判断いたしましたので、報告いたします。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたが、この案件についても、報告案件でありますので、審議の対象ではありませんが、質問があればお受けいたします。

質問ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので報告を終結します。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第18号「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

議案第18号「農用地利用集積計画の決定について」説明いたします。

この議案は、猪苗代町長から農業委員会の決定を求められたので審議をお願いするものであります。

7頁をご覧ください。

個人間の相対による利用権設定であります。

No.1は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 11筆 7,065 m²と 畑 1筆 236 m²を、期間4年 10a 当たり 6,164 円で

No.2は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 2筆 4,711 m²を 期間4年 10a 当たり 10,000 円で

No.3は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 11筆 27,572 m²を 期間4年 10a 当たり 10,000 円で

No.4は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 2筆 9,961 m²を 期間4年
10a 当たり物納90kgで

No.5は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 7筆 20,401 m²を 期間2年
10a 当たり 12,000 円で

No.6は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 に、
田 1筆 1,548 m²を 期間2年 10a 当たり 13,000 円で

No.7は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 13筆 11,674 m²を 期間2年
10a 当たり 17,000 円で

No.8は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 9筆 14,705 m²を 期間4年
10a 当たり 13,000 円で

No.9は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 3筆 3,534 m²を 期間4年
10a 当たり 11,000 円で

No.10は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 5筆 6,893 m²を 期間4年
10a 当たり 13,000 円で

No.11は、〇〇の〇〇 〇〇 外1名が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 1筆 508 m²を 期間
4年 10a 当たり 12,000 円で

No.12は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に、田 11筆 11,199 m²を 期間9年
10a 当たり 10,000 円で

No.13は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 に、
田 2筆 1,804 m²を 期間9年 10a 当たり 10,000 円で

No.14は、〇〇の〇〇 〇〇 法定相続人 〇〇 〇〇 外4名が、〇〇の〇〇 〇〇に
田 1筆 832 m²を 期間4年 10a 当たり 13,100 円で

それぞれ貸し付けるものであります。

次に15頁をご覧ください。

農地中間管理事業の機構借入れ分であります。

No.1は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 2筆 2,095 m²を

No.2は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 5,537 m²を

No.3は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 4筆 6,565 m²を

No.4は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 6,253 m²を

それぞれ期間10年 10a 当たり12,000円で 〇〇の〇〇 〇〇に

No.5は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 4筆 5,131 m²を 期間10年 10a 当たり12,000円で
〇〇の株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇に

No.6は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 1,058 m²を 期間10年 10a 当たり13,000円
で 〇〇の〇〇 〇〇に

No.7は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 400 m²を 期間6年 10a 当たり10,000円で
〇〇の〇〇 〇〇に

それぞれ、公社が借受け、借受者に貸し付けるものであります。

次に、17頁から18頁は、これと同じ内容の公社貸付分であり、議案書記載のとおりであります。

この案件につきましては、申請者の申請に基づき、町が作成した「農用地利用集積計画書」について、利用権設定案件については、担当地区の推進委員の方に調査票に基づく調査をお願いし提案しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたが、議案の審議に入る前に、6頁の議案書表紙に旧農業経営基盤強化促進法と記載されている内容について、説明を求めます。

○事務局（長谷川 事務局長）

今ほど、会長よりお質しのありました議案書表紙の旧農業経営基盤強化促進法と記載されている内容について、ご説明いたします。

6頁をご覧ください。

令和5年4月1日の法改正により、農業経営基盤強化促進計画が見直しとなり、従来の「人・農地プラン」から、「地域計画」の策定に変更され、この「地域計画」を令和5年度と6年度の2年間で策定する内容となっております。

その関係で、本来正式な根拠法令の条文を記載すべきところではありますが、まだ地域計画が策定されていないので、この2年間の猶予期間につきましては、従来の農業経営基盤強化促進法の前に「旧」を付けた形での対応で構わないとの国からの通達により、令和5年4月から

農業経営基盤強化促進法の前に「旧」を付けた形で、議案提出をさせていただいておりますので、ご了承いただきたいと思います。

説明は、以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので審議を行います。議案第18号の利用権設定 機構借入No.6は、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員が、機構貸付No.1は、〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員が、No.3は、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員が、議事参与の制限に該当しますので、それらを除いた案件を先に審議したいと思います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第18号の利用権設定 機構借入No.6、機構貸付No.1、No.3以外の案件について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第18号の利用権設定 機構借入No.6、機構貸付No.1、No.3以外の案件については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第18号の利用権設定 機構借入No.6を審議しますので、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の退席を求めます。

（〇〇〇〇 農業委員 退席）

それでは審議を行います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第18号の利用権設定 機構借入No.6について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第18号の利用権設定 機構借入No.6については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の出席を求めます。

（〇〇〇〇 農業委員 出席）

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員に報告します。

議案第18号の利用権設定 機構借入No.6については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第18号の利用権設定 機構貸付No.1を審議しますので、〇〇番 〇〇 〇〇
推進委員の退席を求めます。

（〇〇〇〇 推進委員 退席）

それでは審議を行います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第18号の利用権設定 機構貸付No.1について、原案のとおり決するに賛成の農業委員
の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第18号の利用権設定 機構貸付No.1については、原案のとおり可決されま
した。

○議長（土屋勇雄 会長）

〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員の出席を求めます。

（〇〇〇〇 推進委員 出席）

〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員に報告します。

議案第18号の利用権設定 機構貸付No.1については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第18号の利用権設定 機構貸付No.3を審議いたします。

この案件につきまして、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の案件でありますので、議長を
11番 別府 昭男 農業委員職務代理者をお願いし、退席いたします。

（〇〇〇〇 農業委員 退席）

○議長（別府昭男 農業委員職務代理者）

それでは、議案第18号の利用権設定 機構貸付No.3の審議を行います。
意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第18号の利用権設定 機構貸付No.3について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第18号の利用権設定 機構貸付No.3については、原案のとおり可決されました。

○議長（別府昭男 農業委員職務代理者）

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の出席を求めます。

（〇〇〇〇 農業委員 出席）

○議長（別府昭男 農業委員職務代理者）

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員に報告します。

議案第18号の利用権設定 機構貸付No.3については、原案のとおり可決されました。

それでは、該当案件が終わりましたので、議長を 〇〇 〇〇 農業委員にお願いいたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第19号「猪苗代町農業委員の辞任について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

議案第19号「猪苗代町農業委員の辞任について」説明いたします。

この議案は、猪苗代町長から農業委員会の同意を求められたので審議をお願いするものであります。

20頁をご覧ください。

猪苗代町農業委員の 〇〇 〇〇 氏より猪苗代町長宛に、令和5年3月27日付け一身上の都合により、辞任願いの提出がありました。

このことについて、農業委員会等に関する法律第13条第1項の規定に基づき、猪苗代町長から農業委員会の同意を求められたので、審議をお願いするものであります。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので審議を行います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第19号について、原案のとおり同意するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第19号については原案のとおり同意されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

以上で、本総会に付議されました案件は、すべて終了いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、これをもちまして、令和5年 第4回猪苗代町農業委員会定例総会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

（閉会時間：午前9時55分）

本委員会定例総会の内容を記録し、相違ないことを証明するため議長及び議事録署名人はここに署名する。

令和 5年 4月20日

議 長 (会 長)

署 名 人

署 名 人